

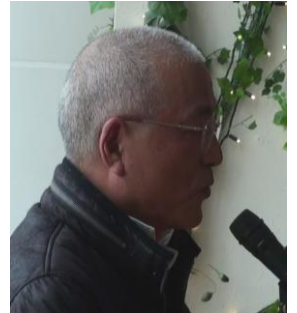
今年は全国的に厳しい寒さが続いているようですが
お住まいの地方はいかがですか？
本当に春が待ち遠しい気持ちですが、冬で
ないと養えないものもあります。
春に向かって心の栄養も蓄えましょう。



酒井新会長ご挨拶

全国の同窓会会員の皆さん、お元気にお過ごしのことと思います。
今年の冬は厳しい寒さが続き、特に積雪が多い地方にお住まいの皆さんは、何かとご不便
もあると思いますが、どうかお身体に気をつけてお過ごし下さい。

さて、私は創立以来5年間にわたって同窓会の先頭に立ってご尽力いただいた岡部さんの
跡を継ぎ、今年から二代目の会長を担わせていただくことになりました。
これまでは一会員として楽しんできましたが、今後は、同窓会の更なる発展のために多少
多少なりともお役に立てるよう、気持ちを新たにしています。



この同窓会は、人の出入りが激しかった財団らしく「1日でも職員として在籍された方なら定年まで務めなくても
加入資格あり」という大らかな発想からスタートしており、名前もよく見かけるOB会ではなく「同窓会」として
いるところにとっても親しみを感じています。

しかし反面、自由度が高いために、様々な取りまとめを行って来られた発起人や事務局の皆さんのご努力は並大抵
のものではなかったでしょうし、これからも知恵を出し合って工夫に努める必要があるのだらうと思っています。
会員の皆さんにも、いろいろなご希望やアイデアがある中、原点である「共に財団で働いた人と人のつながり」を
大切にしながら、一人でも多くの方々に喜んでいただける活動をして行く…。
言葉では簡単ようですが、それを具現化して行くのは本当に大変なことです。

しかし、何かと殺伐とした話題や閉塞感が増してきている世の中で、こんな理想の実現に向かってみんなの知恵を
集め、楽しいことや気持ちが暖かくなることを追い求めて行くのは、いかにも私たちが愛した財団に勤務していた
仲間たちらしく、価値のあることだと信じています。

ですから、私自身もあまり堅苦しくなく…かと言って良い意味での緊張感を持ちながら、これからの同窓会の発展
のために微力を尽くしたいと考えています。

今回、この紙面をお借りしてご挨拶することになりましたが、これまで力を尽くして下さった岡部さんをはじめと
する事務局の皆さんに改めて尊敬の念とお礼をお伝えすると共に、6年目を迎える今年からの同窓会を会員、財団
本部、東日本ヤマハOB会の皆さん全員でお支えいただきたく、二代目の会長としてお願い申し上げる次第です。
さあ皆さん、これからも財団の同窓会仲間として、お互いに楽しく、価値のある良い人生の一画をご一緒に築いて
行きましょう！

どうぞよろしくお願い致します。

酒井 勉



テニス同好会より／2012年秋季合宿

2009年12月に財団「テニス同好会」を立ち上げて早4年目を迎えています。

「東日本ヤマハOB会」のテニス同好会と合流する形で設立した当会ですが、少しずつ財団の皆さんも増えて、今
では上林健吾さん、鈴木宣義さん、金森康泰さん、清水（新野）ゆり子さん、小笠原（丸山）恵子さん、川島智江
さん、萩原（宇佐美）葉子さん、久永（宇佐美）雅子さん。

そして、今回の総会以降加入していただいた太田文人さん、中江（奥村）加津子さん、それに私西岡と、その数も
11名となりました。

「東日本ヤマハOB会」のメンバーが男性ばかりですので、財団の皆さんの加入は、一段と華やかさを増している
昨今です。

昨年10月17日～18日に御殿場「時の栖（ときのすみか）」で秋季合宿が開催されました。年に春秋2回の合宿も今回で8度目となり、今回の参加総数14名、うち財団からは金森、小笠原、川島、西岡の4名が参加しました。

連続的に晴天が続いていた中で、何と残念なことにこの両日のみ雨の予報。事実、1日目14時からスタートしたものの16時には雨の勢いが激しくなり止む無く中止。後は和洋食のバイキングと地ビール（当日は北海道フェアでタラバ蟹も食べ放題！）で、皆さん一緒に実に楽しい夕食の宴となりました。

翌日も願いに反して小雨模様。ところが御殿場在住の小笠原さんの機敏な手配で市営体育館を1面使用できることとなり、急遽予定変更で御殿場市営体育館に移動し、無事すべてのゲームを完遂することができました。小笠原さんと川島さんには本当に感謝でした。

最終結果は、手に汗握る僅差の戦いの中で、財団にも仕事面で縁の深かった田中操さんが優勝、パワー溢れる金森さんと合宿の世話役である夏原さんが同点2位という結果でした。

天気予報に悩まされた2日間でしたが、現地のお二人の機転に助けられた温かい合宿となりました。次回は来年5月に河口湖での予定です。ますます多くの皆さんのご参加をお待ちしています。

夕食時、中南米バンドに拍手！



金森さんと夏原さん



財団窓口／西岡 晃
 携帯電話／080-5860-0950
 メール /nishioka@d03.itscom.net

ゴルフ同好会より／第19回財団ヤマハOBゴルフ親睦会

晴れわたるゴルフ日和の中、2012年度最後のOBコンペが、11月16日（金）「ファンケルシニアトーナメント」でおなじみの裾野カンツリー倶楽部で行われました。

当日の参加者14名（4組）によるハンデキャップ戦と前回から取り入れた新々ペリア戦を併用した競技となりました。

ハンデキャップ戦は、現役職員の中から参加いただいた北條哲男さんがGROSS：97、HDCP：31、NET：66で初優勝されました。また、新々ペリア戦では、岸昭さんがGROSS：105、HDCP：33.6、NET：71.4で優勝されました。各入賞は以下のとおりです。

HDCP戦	プレイヤー	GROSS(OUT/IN)	HDCP	NET
優勝	北條哲男	97(45/52)	31.0	66.0
準優勝	雑賀辰雄	94(46/48)	18.0	76.0
3位	烏野隆弘	98(46/52)	22.0	76.0
新々ペリア	プレイヤー	GROSS(OUT/IN)	HDCP	NET
優勝	岸 昭	105(50/55)	33.6	71.4
準優勝	北條哲男	97(45/52)	19.2	77.8
3位	雑賀辰雄	94(46/48)	16.0	78.0

尚、ニアピン賞は、4H：大屋 洵さん、8H 雑賀辰雄さん、12H 藤巻春美さんでした。



今回は、第20回記念大会になります。
2013年4月16日(火)東富士カントリー
クラブの開催を予定しています。
初心者からベテランまで楽しめるOB親睦会
コンペです。
多数の皆様のご参加をお待ちしています！

財団窓口/烏野隆弘

メール/unofamily@jcom.home.ne.jp



会員トピックス/山室紘一さんの著書が出版されました！

財団在職時は、編曲やポップコンのバックバンドの指揮などで活躍された山室紘一さん
ご自身の執筆された本が出版されました。

書名は『世界のポピュラー音楽史〜アーティストでつづるポピュラー音楽の変遷』。
内容は、7年間ご自身が大阪芸術大学で行った授業の資料に加筆修正したもので
ジャズ、ロック、アメリカン・ポップス、ミュージカル、ラテン・ミュージック、
ケルトなどなどほとんどのジャンルにわたり、実際に活躍したアーティストの足跡
や演奏が具体的に取り上げられ、わかりやすく解説されています。
また収録曲のほとんどはYouTubeで視聴できるものばかりです。
詳細な索引を活用することによって、ポピュラー音楽を系統的に見ることができる
好著です。

◇発行は(株)トーオン、発売は(株)ヤマハミュージックメディア。

◇A5版縦196ページで、定価は本体2,500+税(2,625円)です。

◇一般書店や楽器店、Amazonで購入することができます。

こうして、財団卒業後も活躍されている仲間のことを知ると、私たちの励みになりますね。(石原)



近況レポート/私、こんなことしています

写真の効用/砂間(旧姓:佐藤)巴美さん

私が財団の出版課に在職したのは、世界歌謡祭の第1回目が始まった頃のたった2年間でしたが、40年以上を
経た今でもピカッと光る思い出です。その頃から写真を撮っていたら、カーペンターズやミシェル・ルグランの
リハ、合歓での日野さんやナベサダさんの熱演もアルバムにファイル出来たのに！と思うことがあります。
きっかけは、一眼レフを購入し近く的小金井公園の桜など花の写真を撮り始めたことでした。
やがて同居の義父母の介護が始まり、仕事と子育ての3点セットでピンチだった時、きれいな花に向き合うこと
でパワーをもらえたことが大きかったです。自然の治癒力ですね。

今は主人と行く格安ツアーの旅写真が中心です。スケッチブックに旅の印象やチケット
などと共にスクラップ。

パラパラめくれば旅の思い出が何度でも再生可能です。三脚は使わず、手持ちで早撮り!
なので、コンテストには向きません。

このことで迷っていた頃、作家の椎名 誠さんに手紙と写真を送ったら、「写真教室など
に入らず自分の撮りたいように撮れば！」とありがたい言葉を頂きました！！

これからも感動する心を忘れずにシャッターを切りたいと思います。

昨年の同窓会で拙い私の写真を展示して下さいたことに感謝しています。



※ 砂間さんは、昨年の総会の際、会場に素敵な写真を展示して下さいました。
これからも思い出作りの自由な写真をたくさん撮って下さい。(大野)

パン作りに魅せられて／井上（旧姓：榎本）よし子さん

財団を退職して早三十年、在職時はグレード係、石田係長・吉住主任・宮原主任
谷本さん・三野さん・石川さんと素敵なお友達と一緒でした。

現在は、消防設備点検業を主人と始めて22年。1月、2月は一年で最も多忙な
時期です。

パン作りを始めたキッカケは、近所にケーキ・パン教室が出来たこと。月一回の
お稽古感覚で通い始め、すっかりパン作りにハマりました。

焼きたての芳醇なパンの香り、まさしく褐色の小麦色、主食にもスイーツにも姿
を変える小麦とイーストのコラボに魅せられ、昨年からは天然酵母、国産小麦粉
という新たな扉も開いてしまいました。

ところが…実は主人も息子二人もパンは嫌い！

作ったパンを食べてくれる友人を頼り、せっせと送り着けていたことが、総会での「手作りパン展」への運びと
なりました。

私にとってパン作りは遠くに住む友人、親戚を結ぶツール、そしてゴールのない永遠の趣味。

一人でも私のパンで笑顔になってくれる人を求め、パンを作り続けたいと思います。

今年の同窓会、皆さんの笑顔に再会できるのを楽しんでいます。



※ 総会では、会場の一角に出張販売所ができたと思うほど大量のパンを飾って下さいましたが、上記のとおり
「家族は全員パン嫌い」というコメントに会場は大爆笑でした。もったいないですね～！（大野）

事務局メンバー紹介

今年から酒井新会長が就任されましたが、6年目に入った同窓会事務局は以下のメンバーで活動して参ります。
事務局の仕事も多岐にわたり、いろいろ知恵を出し合いながら努力していますが、私たち自身も同窓会員の一人
として、皆さんとの改めての再会や、情報交換を通じて楽しみと喜びを見つけながら、頑張っていきたいと思
いますので、どうぞよろしくお願い致します。

尚、新たなメンバーも常に募集していますので、もしお手伝いいただける場合は、お気軽にお申し出下さい！

事務局メンバー（順不同） 酒井 勉・烏野隆弘・山口昌則・西岡 晃・岸 昭・鶴岡悦子・越智龍尚
柴原一女・石原勝年・梶川昌代・生駒芳正・大屋 洵・
渡部美穂子・荒井輝四郎・石井ふみ子・緒方 実・大野睦雄

この写真は、昨年の総会時に撮影した
退任された岡部会長も一緒に事務局
メンバー集合写真です。

今年から新たに
事務局メンバー
として参加して
いただくこと
になった緒方 実
さんです。



ご連絡・情報をお待ちしています

同窓会事務局では、近況、トピックス、ご質問、ご意見など、全国の同窓会会員の皆さんからの声をお待ちして
おりますので、職員同窓会メールアドレス z.dousoukai@gmail.com あてにいつでも、自由に情報をお寄せ
下さい。